



# たまな 市議会だより

2014

2/1

NO.33



- 全議員新年のあいさつ・抱負…………… P2・3
- 委員会報告…………… P6・7
- 一般質問に新人議員5人が登壇…… P8～15
- 議会のうごき…………… P15
- 市民の声…………… P16

■毎年冬に横島干拓に飛来するマナヅル  
写真提供：吉村春雄氏（横島町）



謹賀新年

**謹** 賀新年  
市民の皆様笑顔・  
笑い声が絶えない玉名  
を目指して、私も  
全身全霊で挑戦  
します。  
松本 憲二



**新** 春を迎え皆様のご多  
幸をお祈りしますと  
ともに玉名市の飛躍  
と市民の笑顔づく  
りを目指し頑張  
ります。  
嶋村 徹



**積** 極的に知恵を出し合  
い議論しながら一丸と  
なって問題解決に取り  
組む議会の一員と  
して初心を忘れず  
活動します。  
田中 英雄



**謹** 賀新年!! 心豊かな玉  
名づくりを目指し、議  
員として真摯な気持ち  
邁進します。  
14年の皆様の御多  
幸を祈ります。  
福嶋 譲治



**新** 年あけましておめでと  
うございます。  
玉名の発展と、市民の  
皆様の御多幸を、  
心よりお祈り申し  
上げます。  
中尾 嘉男



**あ** けまして  
おめでとう  
ございます。  
強いたまなづくり  
にしっかりと取り組  
みます。  
竹下 幸治



**若** さで、市民の皆様の声  
をしっかりと聞き・考  
え・行動します!!  
らせる玉名を目指  
します!!  
北本 将幸



**五** 十の節目を刻む本年  
は、「心機一転」挑戦  
の一年にして参り  
ます。  
徳村登志郎



**新** 春のお慶びを申し上  
げます。心新たに、本  
市の発展の為に「初志  
貫徹」で常に市民  
目線を大切に今  
年も頑張ります。  
横手 良弘



**謹** 賀新年 本年も玉名市  
の増々のご発展と市  
民の皆さまのご多幸も  
合せましてうまくい  
きますようご祈念  
申し上げます  
永野 忠弘



**新** 年おめでとうございま  
す。今年の新庁舎が  
完成します。市民の安  
全と福祉が一段と  
前進充実する様に  
頑張ります。  
前田 正治



**議** 員として、研修を重  
ね、私の生活信条であ  
る奉仕の精神で玉名  
市の発展に寄与  
出来るように努力  
することを誓う。  
田畑ひさよし



**謹** 賀新年 今新しい日本  
の町小校歌より、  
未来に向って前進  
"経験をいかし速  
(そく)実行"明日  
に向って!  
吉田きとく



**活** 力溢れる新玉名"を  
目指し、皆様の目線の  
声が、市政に届くよ  
う、議員一年生と  
して、精魂込めて  
頑張ります。  
多田隈啓二



**新** 春のお慶び申し上げ  
ます。市民の皆様が  
喜び生きがいを感じら  
れるような玉名地  
域づくりを目指し  
て参ります。  
城戸 淳



**謹** 賀新年 開かれた議  
会、熟議の議会、情報  
発信の議会等の議会  
改革により高度な  
行政体の玉名市  
を目指します。  
内田 靖信



**本** 年も、皆様と語り合  
い、学び合い、そして活  
動を進めて、玉名  
の元気づくりの輪  
を拡げること邁  
進します。  
近松恵美子



**謹** 賀新年 皆様のご  
健康をお祈り申し上  
げます。初心を忘れ  
ず、地域のために  
全力投球します。  
森川 和博



**合** 年も玉名市民の皆様  
にとって災害のないおだ  
やかな一年でありま  
す事と玉名市の発  
展を心から願うば  
かりです。  
作本 幸男



**午** 年の本年、六万九千  
人の玉名市民の皆様  
の無限の力を戴き、明  
るく活力ある世界  
一の玉名づくりを  
行います。感謝  
西川 裕文



**三** 期目 今迄の経験を  
生かし玉名発展の為  
努力致します。本年  
も皆様にとりまし  
ても、すばらしい年  
となります様に。  
江田 計司



**馬** の如く  
トントン上がる消費税  
に負けない玉名市の人  
材と産業育成に  
奔走します。  
宮田 知美



**新** 市誕生早八年、引き  
続き市民の代表とし  
て皆様の期待と負託  
に応えるべく、誠心  
誠意、最善の努力  
を尽します。  
高村 四郎



**昨** 年、市民の皆様より頂  
いた信託への感謝を胸  
に、決意も新たに郷土  
玉名の発展と市民  
生活向上に粉骨碎  
身致します。  
小屋野幸隆



平成25年第5回定例会 議案の審議結果

■全会一致で承認、可決した議案

Table with 2 columns: 議番号 (Proposal Number) and 議案名 (Proposal Name). Lists 19 proposals that were approved unanimously.

■賛否の分かれた議案

Table with 2 columns: 議案 (Proposal) and 議決結果 (Decision Result). Lists 12 proposals with a breakdown of support and opposition by council member.

※市民ク…市民クラブ・新生ク…新生クラブ・新風…新風玉名・自友ク…自友クラブ・無党派…無党派

国の経済対策で市に2億6,937万円!! (地域の元気臨時交付金)

12月定例会

12月定例会は、12月6日～25日まで開催された。補正予算は、国からの臨時交付金を活用した財源の組み替えや国庫補助の基準額の変更による予算の変更が主なものであった。

その他の主な事業は

- おためし暮らし事業 (定住促進を進める準備費用) 126万8千円
○子ども医療費制度拡充に係る経費 (子ども医療費を15歳まで無料にする準備の費用) 218万9千円
○障がい者介護給付・訓練等の給付事業 (利用者増によるもの) 1億円
○後期高齢者支援金 (医療費増によるもの) 3千781万3千円

市長・副市長の給与1割カット!! 平成26年1月1日から1カ月間 下水道使用料の賦課漏れに対する責任を取る形で市長・副市長の給料減額の提案が出された。その結果、賛成12、反対11で原案どおり可決となった。



反対討論 近松恵美子議員 子ども医療費助成拡充に反対

子ども医療費の助成は毎年2億円近い支出でありながら、子供たちがどんな病気でどのくらいの頻度で受診しているのか、分析さえしていない。

園児の平均欠席日数が1日になった保育園や玉名市には20%もいる低体温の子どもでも1%に減らす事ができた他の市に学ぶ事が先決である。

助成枠を広げることで、新たに発生する3,000万円を今は子どもの元気づくりに使おうべきであると考え反対する。

反対討論 内田靖信議員 玉名市長等の給料の特例に関する条例の制定についての反対

下水道使用料が事務処理ミス等

により賦課漏れ、未徴収金が約2,300万円となり、その内、地方自治法による時効消滅分が約1,000万円に達した。事案判明後、議会への報告もせず、迅速な調査、対応を怠り、被害額を拡大させた。その管理、監督者の責任として、市長、副市長それぞれ1/10、1カ月の減給内容は、市民に多大な損害を与えた事案についての処分としては軽すぎる。

反対討論 前田正治議員 岱明町、天水町給食センター民間委託に反対

議第108号では岱明と天水学校給食センターの調理運搬業務の民間委託が予算化されている。これは偽装請負になり私は賛成できない。学校給食では学校給食法の一部改正が行なわれ、給食内容に教育

委員会や学校長の直接関与が法律的にも強く求められる。教育の一環とすれば直営方式が当たり前。給食センター民間委託は学校給食法からしても偽装請負にならざるを得ない。

公民館の職員減に反対。求める効果に応じ体制強化を

議第120号はコミュニティ推進課新設に伴う条例改正。公民館が持つ地域づくり拠点の役割がさらに大きく期待され将来を見据えた改革ということである。ところが、公民館職員は3人体制から職員2人非常勤1人になる。

目指す役割求める効果が、今以上に大きくなることを考慮すれば、職員体制も強化しなければ目的を達成する保障はない。職員削減の条例改正に反対する。

請願・陳情審議結果

Table with 5 columns: 件名, 所管委員会, 委員会結果, 本会議最終結果. Rows include 陳第3号 (消費税増税中止を求める意見書の提出に関する陳情), 陳第4号 (玉名小学校の校名存続及び玉陵中学校区6小学校の校舎建設位置に関する陳情), 陳第5号 (消費税増税中止を求める意見書の提出に関する陳情), 陳第6号 (全市民を対象とした住宅の新築・リフォームに対する助成制度の創設を求める陳情).

人事

各委員の任命・選任について、同意しました。(敬称略)
☆公平委員会委員: 久多見 澄夫, 坂口 勝秀, 永田 幸男
☆監査委員: 土田 日出子, 木村 總子, 上森 繁美
☆人権擁護委員: 川本 徳人, 小山 勝正, 川原 守, 立川 泰
☆玉名市選挙管理委員会委員及び補充員選挙により次の方が当選されました。(敬称略)
☆玉名市選挙管理委員会委員: 川本 徳人, 田中 武弘, 田中 武弘
☆玉名市選挙管理委員会補充員: 田中 武弘, 井上 浩介, 村上 利弘, 松本 利彦
☆玉名市農業委員会委員に次の方を推薦しました。(敬称略)
☆玉名市農業委員: 杉本 征子, 堀田 昌子

下水道使用料賦課漏れ分中、752万6千円を計上 建設経済

平成25年12月18日午前10時から開催

■予算5件、条例2件、その他3件、陳情1件
■主な審査事項
・25年度一般会計補正予算
・25年度下水道事業会計補正予算
・市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
・指定管理者の指定について
・市道路線の認定について
・全市民を対象とした住宅の新築・リフォームに対する助成制度の創設を求める陳情
■主な質問と回答
Q、「裏川水際緑地花しょうぶ管理業務」について、複数年の契約はできないのか。
A、この業務を長期継続契約はできないが、開花終了から次の開花までの1年間(7月1日〜6月30日)のサイクルを同一業者に委託できるように、今回、債務負担行為を設定する。

Q、下水道使用料の賦課漏れについて、計上された過年度分は請求可能なものか。また、年度未だに納付されなかったものは未回収で処理する。
A、10月までに1万9千人で3千430万円。23年度は開業効果により利用者が多かったと考えており、売り上げ減は、社会経済状況の影響もあると思われる。24年度は赤字であったが、売り上げが減っても、指定管理料は変わらない。



平成26年4月から、子ども医療費助成を中学生まで拡充 文教厚生

平成25年12月19日午前10時から開催

■予算3件・条例4件・その他2件・陳情1件
■主な審査項目
・25年度一般会計補正予算
・25年度国民健康保険事業特別会計補正予算
・子ども医療費助成に関する条例改正
・玉名市公民館条例改正
・玉名小学校の校名存続及び玉陵中学校区6小学校の校舎建設位置に関する陳情
■主な質問と回答
Q、臨時保育士の処遇改善について。
A、私立と公立の臨時保育士で賃金格差が生じているため、人員確保の面からも賃金単価の見直しを検討する。
Q、旧玉名千拓施設などの重要文化財周辺の清掃はどのようにしているか。
A、毎年ボランティアによる清掃活動を行ない、今年も300人体制で実施、加えて委託による除草作業や雑木処理を行なっている。

Q、後期高齢者医療費の推移と今度の対策について。
A、1人当たり医療費はここ数年間保育所の保育士の処遇改善事業で、保育所運営費とは別に市内の私立保育園の13園に臨時特例の交付金として交付されるもの。25年度は、賞与に反映される。
Q、おためし暮らしが、来年度からスタートするが、住みたいという希望者は既にあるのか。また、情報発信は。
A、民間の貸し出し実績が2件ある。需要は相談会等で多く寄せられている。また、情報発信はホームページや定住促進フェア等で周知する。
Q、下水道使用料の賦課徴収漏れが平成23年7月に判明したとき、なぜ本格的な調査をしなかったのか。また、今回の市長や職員に対する処分は、大きな被害に対する身内に甘いのではないのか。
A、その時点では、年間1・2件の事案が発生していたので通常のミスと認識だった。その後、事案が連続したため、本格的な調査を行なった。処分は、他市の例にならぬ限り、分限懲戒審査委員会で決定した。



▲陳情審査の現地視察

委員会報告

下水道使用料の賦課漏れ発覚の調査について質疑が相次ぐ 総務

平成25年12月17日午前10時から開催

■予算1件・条例1件・その他3件・陳情2件
■主な審査項目
・25年度一般会計補正予算
・権利の放棄について(2件)
・工事請負契約の変更について
・市長等の給料の特例に関する条例
・消費税増税中止を求める意見書の提出に関する陳情(2件)
■主な質問と回答
Q、地域の元気臨時交付金は、財源組み替えに使うのか、事業をするわけではないのか。
A、平成24年度国の補正予算で経済対策として創設され、土地改良施設整備、道路橋りょう整備、コミュニティセンター1施設整備、漁港の整備など平成25年度事業に充てている。
Q、公立玉名中央病院に係る検討協議会の立ち上げに専門職員は何人か。
A、来年4月1日から事務局を公立玉名中央病院内に置き、職員体制は10から12人程度になる。
Q、建設関係で10人も必要か。
A、玉名地域の医療体制づくりのため、玉名市、玉東町、病院、県出向職員など総勢10から12人になる。
Q、保育士等処遇改善臨時特例事業補助金は、どんな形の改善がされたのか。
A、国の緊急経済対策の中の民間保育所の保育士の処遇改善事業で、保育所運営費とは別に市内の私立保育園の13園に臨時特例の交付金として交付されるもの。25年度は、賞与に反映される。
Q、おためし暮らしが、来年度からスタートするが、住みたいという希望者は既にあるのか。また、情報発信は。
A、民間の貸し出し実績が2件ある。需要は相談会等で多く寄せられている。また、情報発信はホームページや定住促進フェア等で周知する。
Q、下水道使用料の賦課徴収漏れが平成23年7月に判明したとき、なぜ本格的な調査をしなかったのか。また、今回の市長や職員に対する処分は、大きな被害に対する身内に甘いのではないのか。
A、その時点では、年間1・2件の事案が発生していたので通常のミスと認識だった。その後、事案が連続したため、本格的な調査を行なった。処分は、他市の例にならぬ限り、分限懲戒審査委員会で決定した。



北本 将幸  
(市民クラブ)

## 学校規模・配置適正化実施計画の今後の方向性は

**議員** 学校統廃合により約40人の教職員数減が予想されるが、子どもの教育環境への影響はないのか。教職員の負担は増加するのでは。

**教育次長**

仮に玉陵中学校区が学校再編した場合、1学級25人前後の2学級の学校ができ、管理職を除く20人近くの教職員が配置され、校務分掌の面で負担は減るものと考えられる。先生方の負担感には確実に軽減できると考える。

**議員**

現在の校舎を利用した学校再編の考えは。

**教育次長**

教育委員会としては望まれる学校規模として「1学年2学級、3学級」を基準として、中学校単位で進めていく。

## 安全な通学路の確保を！

**議員** 通学路の危険な道路、横断歩道のカラー舗装実施を。

**教育次長**

保護者や地域の皆さんから



▲通学路の危険箇所とされている道路の一例  
(写真は玉名町小付近の道路)

ら学校に要望された事案は、関係各課及び関係機関と連携を取り、危険性や緊急性等を考慮しながら、通学路の安全性を確保していきたい。

## 子ども医療費助成について

**議員** 市長の方針として償還払い方式を継続されるのか。

**市長**

国民健康保険療養費等国庫負担金の減額措置や対象年齢拡大後の実施状況を踏まえ、事務効率化の点などからも検討したい。

**議員**

医療環境向上のために小児救急医療電話相談事業の充実を。

**健康福祉部長**

小児医療体制補強と医療機関の機能分化推進を目的とした県の事業であり、市でも子育てハンドブックの記載等で周知を図っている。

## 子ども医療費助成の現物給付方式を望む

**議員** 現行の償還払い方式は子育て世代の実情にそぐわない。現物給付方式に移行への早期実現を望む。

**市長**

将来的には次の段階として現物給付方式導入の検討を行ない、総合的に判断したい。

**議員**

現物給付方式への移行のメリットデメリットは。判断基準を求める。

**健康福祉部長**

現物給付方式を採用した場合、国民健康保険療養費等国庫負担金の減額措置がある一方、診療報酬審査支払機関への事務処理委託により申請書の処理に係る事務的経費が軽減される見込みであり、年齢拡大後の状況をみて検討したい。



▲大野保育所のかわいい園児たち



前田 正治  
(共産党)

## 住民の不安に十分配慮をー太陽光発電施設

**議員** 太陽光発電施設の設置において周辺住民とトラブルが起きないように、工事や反射光、排水、土砂流出など周辺住民の不安に十分配慮すべきと思うが見解は。

**市長**

太陽光発電設備を設置するという内容だけで規制や指導はできないが、工事の際の騒音や振動といった公害に関連する法律等に基づく届出や一定規模の土地の売買や開発行為に関する申請等において、公害問題等に配慮するよう求めている。今後も法律や条例に規定する内容で、市の権限や業務が及ぶ範囲において、住民不安が解消されるよう指導を行なう。

**議員**

新庁舎完成後に各支所での事務の取り扱い、職員の配置はどのようになるか。今の支所での住民サービスができなくなることは容認できない。

**企画経営部長**

支所の機能や役割を考慮し、国保、年金、介護、子育てな



▲支所の窓口

ど申請受付や各種証明書発行などの窓口サービスは引き続き取り扱う。集約可能な事務の本庁一元化や民間活力の導入等により、効率的で効果的な人員配置を考えていくが、本庁各課と同様に若干名の減員はやむを得ないと考える。

**議員**

子ども医療費助成について、市長は選挙政策で「将来的に医療費の現物給付の導入について検討する」と言及している。それは今期内のことだと思いが、導入時期の目標年度はいつなのか。

**市長**

子どもの健康保持と健全な育成を重視しながら、国民健康保険の国庫負担金や中学生までの助成の推移、事務処理負担の状況などを見て総合的に判断したい。

## 下水道料金の賦課漏れ、未徴収の対応は

**議員** 下水道料金の賦課漏れが、転出・転入時の事務処理ミスや事案判明後の対応の不手際により未徴収金が約2千237万円となり、そのうち消滅時効により約1千万円の徴収が不能になり市民への多大な損害を与えた。今定例会に市長、副市長の1/10、1力月の減給案提案が提案され、関係職員7名は実質的処分に当たらない口頭厳重注意とした。玉名市は多大な損害をこうむっており、余りにも軽度な処分ではないか。

**市長**

下水道料金賦課漏れの原因の大半が水道課と下水道課の事務的な連携ミスであり、分限懲戒審査委員会から指導的措置として口頭厳重注意を行なうべきとの答申を受けた。職員個人の法令違反や重大な職務専念義務違反ではなく、他自治体の事例と比較しても処分は妥当と考えている。私と副市長は賦課漏れ発生を把握できなかった

## 交通空白地域対策は

**議員** 少子高齢化、核家族化等の進展により公共交通機関から遠く離れた交通空白地域の市民や高齢者は日常生活で大きな不便をかかっている。何らかの対策が必要では。必要性が高まっている築地く立願寺線の交通網の整備は。

**企画経営部長**

交通空白地域解消については、先行自治体の事例も参考にしながらどのような公共交通がふさわしいかも含め、来年度から導入に向けた具体的研究を進める。築地く立願寺線の交通網の整備については、来年度の市庁舎移転に伴い必要となるバス路線再編とあわせ需要把握を含め検討する。





田畑 ひさよし  
(新風玉名)

### 農業政策 土地改良施策のあり方

**議員** 今日、日本の農業政策は大変な転換を迎えている。現在土地改良の単市7・3の事業は十何年前に提起し改善して現在に至っている。農業政策は日々進歩、変化著しい昨今、政策があってもよい時期に至っている。一回の事業費70万円を80万円以上に引き上げ8・2の事業にすべき。早急に熟慮を。

**産業経済部長** 土地改良事業は、市からの補助金により玉名市土地改良区で行なわれている。国の農業政策が変革の時を迎え、本市の農業も耕作の利便性を向上させ活性化を図る必要があると考える。そこで平成26年度から要望の多い農道舗装について地元負担が2割の事業を試行する予定。また、事業費70万円の限度額も内容と要望数の推移を考慮し引き上げを検討する。

**議員** 高瀬大橋の渋滞緩和と期待玉名バイパスの開通、渋滞緩和を期待

したが伊倉方面から渋滞延々と続く。これでよいのか？さらなる検討を。

### 市民生活部長

県警本部において信号機の調整が実施されている。大型商業施設の開業等周辺道路の交通状況も大きく変化しており、引き続き関係機関と連携し交通渋滞解消に努める。

### 契約と検査について

**議員** 契約と検査が同一課で管理されている。公平公正な検収ができるか？市民の感覚、目線から信頼を得る対策を。独立した課で管理体制を。

**企画経営部長** 契約と検査は、工事担当課とはそれぞれ独立しており、課内の別々の係で実施し、的確な助言や指導を適正・厳格に行なっている。



▲桃田運動公園入口付近

### 市内一円

### 道路整備について

**議員** 舗装の劣化や上下水道本管布設工事後の路面沈下等が原因での道路状況の悪さを感じる。次の4点について尋ねる。①市道・農道・その他の道路等の路線の位置づけ。②除草を含む道路予算。③改修工事の内定方法。④郵便局による道路情報提供の実績。

### 産業経済部長

①道路法上の道路以外の道路で主として農耕用の役割を担う道路を農道として位置づけている。今後も各地域の農業の活性化に資するよう心がけ整備を行なう。

### 建設部長

①市が管理する市道は、1千488路線、延長は約830kmである。②本年度の除草を含む舗装関係工事費は、1億9千500万円。③今後の舗装改修工事については、路面性状調査の結果を基に年次計画を立て実施していく。④郵便局による道路情報は、平成24年度に8件、25年度は3件の報告があった。



中尾 嘉男  
(新風玉名)

### 鳥類被害について

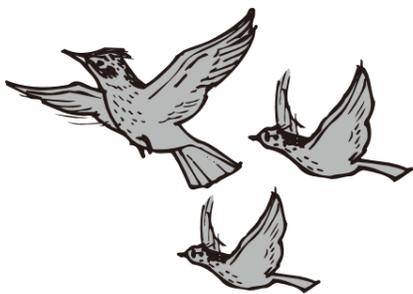
**議員** 横島の外平山南側に生息する鳥類の鳴き声・悪臭・ふん害が広範囲にわたり、洗濯物の外干しや窓の開放もできないほどに地元住民は大変な被害を受けている。対策を尋ねる。

### 市民生活部長

自然の鳥を対象とした対策は難しいのが現状。鳥が周辺に巣をつくらぬよう関係部署と連携して周辺土地の適正管理を促す。また、対策事例等を研究し、対策を検討する。

### 産業経済部長

鳥類被害を改善するには、対象地の耕作放棄地を解消することが最善の方法と考える。今後土地所有者に対し、農業委員会から適正管理の指導をお願いするとともに、県や市の耕作放棄地解消対策事業の活用を助言したい。



### 医療費削減へ予防医療の推進を望む!!



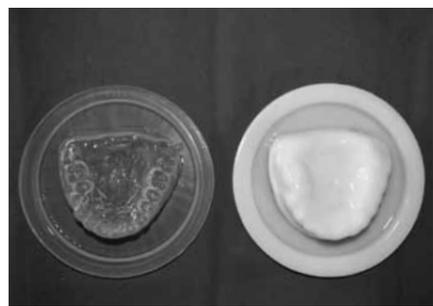
田中 英雄  
(市民クラブ)

**議員** 増加傾向にある医療費を抑制するためには予防医療を推進するべきである。その観点から生活習慣病と相関関係にあるといわれている歯周病等の予防のために①成人歯科検診の導入②小中学生のフッ化物洗口の取り組みについて問う。

### 健康福祉部長

①現在、成人期の歯科検診は、国保人間ドックの40歳・45歳・50歳・55歳・60歳に実施し、毎年約400名の受診がある。また、市民対象の事業として、「食育フェア」や「よい歯の広場」で歯科検診、歯科相談の場があり、毎年多数の市民が参加している。

近年、歯周病は生活習慣病の一つとして多くの人が悩んでいると言われており、高齢社会での豊かな生活や歯科医療費対策としても、今後、成人期の検診導入について、歯科医師会と協議しながら検討していく。



▲マウスガードの型(サンプル)

### 教育次長

各学校の指導の成果として、玉名市の子どもの虫歯保有率は全国平均よりかなり少ない。そこで、教育委員会、保健予防課、子育て支援課が連携して、まずは就学前から漸次進め、有効性や安全性についての保護者の理解を得ていきたい。また、モデル校を指定し、実施に際して生じるさまざまな課題についての解決策を検討していく。

※その他、コンタクトスポーツのマウスガードへの購入補助についても質問した。

### 市長選挙公約におけるサッカー場建設は！



城戸 淳  
(新生クラブ)

**議員** 公約のサッカー場建設は、市民との約束であり、4年間で基本計画を示すべき。(1)収容規模は。(2)費用(財源)と合併特例債としてはどうか。(3)建設場所(エリア)は。(4)建設する期間は。

### 市長

今やサッカーは、競技人口がさまざまなスポーツの中で最も多く、子どもから大人まで幅広い年齢層で楽しまれていてスポーツの一つである。しかし、本市には公的なサッカー施設がなく、菊池川の河川敷や小・中学校のグラウンド等を利用しているのが現状であり、合併以前から要望が強かったサッカー場建設を公約として掲げた費用(財源)や建設場所及び建設期間等は、今後市民の意見や関係団体等の意向を十分に踏まえ、市民のためのサッカー場建設について検討していく。

### 中心市街地活性化基本計画を



▲さくら咲く券販売風景

**議員** (1)現庁舎跡地の中心市街地活性化につながる活用計画は。(2)プレミアム商品券は、事業者の売り上げ効果から考えて毎年実施し、予算を拡大すべきと思うが、実施期間と予算規模は。(3)地域づくりに応分の負担をしていただくことから、商店会加入促進条例の制定をどう考えるか。

### 企画経営部長

(1)来年度中には、現庁舎跡地の活用方針を決定したい。

### 産業経済部長

(2)平成23年に発行された「さくら咲く券」の課題を踏まえ、商工会議所・商工会等と協議し26年度に実施する。(3)商店街が地域コミュニティの核として担う役割は決して小さくはない。商店会組織への加入は事業を行なう方々の役割。条例の制定については、各商店会、商工会議所や商工会などと協議を重ねていく。



吉田 きとく (市民クラブ)

### 現庁舎跡と周辺開発、中心市街地基本計画を

**議員** 教育問題①小中一貫教育推進フォーラムの感想と②市民図書館のフーニングモニズ設置について③玉名町小の運動場拡張と校舎建てかえについて

**教育長** ①平成26年度から中学校区ごとに小中一貫の視点に立った教育活動を展開していくことにしている。フォーラムで報告があった先進地での成果や課題等を踏まえながら、より充実した一貫教育を構築していきたい。

②現在熊本県内において、実例はないが、図書館も変革の時代であり、今後も人の集う場所になれるよう検討・研究していきたいと思う。

**教育次長** ③玉名町小の運動場問題及び校舎の改築は、学校規模・配置適正化基本計画に照らし、校舎改築とあわせて検討を行なう。

**議員** 商店街再生生活性化「まちぜみ」について

### 産業経済部長

類似した事業が高瀬蔵でも実施されている。先進地事例等を参考にし、既存事業を充実させたい。

**議員** 現庁舎跡地と周辺開発(アケバス道路等)、基本計画について

**企画経営部長** 平成26年度に有識者や市民の代表からなる玉名市本庁舎跡地等活用検討委員会を設置し、市としての市庁舎跡地の利活用の方針を決定したいと考える。現庁舎を含めた周辺開発の構想の策定は、中心市街地の活性化のあり方についての基本計画などを見直す時期に合わせて検討したい。

**議員** 第一保育所について、民間委託するのかと現園児の出身地について

**健康福祉部長** 民営化検討委員会の建議では、含まれていない。居住地は、玉名町校区が半数である。



▲玉名町小の航空写真

### 高寄市長2期目施策の取り組みについて

**議員** 月刊誌のインタビューで新玉名駅周辺整備をインフラ整備等下準備として民間活用を誘導するとの記事。今までの方針と異なる内容の真意を伺う。新玉名駅駐車場の混雑解消の計画は、サッカー場建設を3.2haエリアへ計画しないか。

**市長** インタビュー内容は、民間活力の誘導という従来の方針を簡潔な表現で記事にしたものと受けとめている。駐車場については、今年度から臨時に駅前広場を開放している。駅設置の経緯を踏まえ、無料化を続けたい。サッカー場の建設場所については、今後市民の意見や、関係団体等の意向を十分に踏まえた上で検討していく。

### 玉名市の学校教育について



永野 忠弘 (自友クラブ)

**議員** 玉名市学校規模・配置適正化基本計画及び玉名市小中一貫教育推進計画の進捗状況と今後について。複式学級についての補助員活用について問う。

**教育長** 学校再編においては、意見交換会の御意見や御要望を整理・検討している。教育委員会の方向性を皆さまにお示し進めていき、3月議会に予算の再計上を考えている。議案可決後、農振農用地区域除外申請を行ない、平成30年4月開校を目指していく。平成26年度から小中一貫教育を進めていき、「そろえていく」というところからスタートし、「めざす子ども像」を一元化し、小中学校で共通して実践していく事項を定めていく。複式学級に補助員を配置したいという思いはあるが現在、各学校で特別支援を要する児童生徒に苦慮している現状があり、特別支援教育支援員の配置を充実させ、子供たちの学習支援につながればと思っている。



▲月瀬小学校1・2年生の複式学級授業風景



福嶋 譲治 (新風玉名)

### 急がれる公共交通網の整備を!!

**議員** みかんタクシーに続き、いちご・しおかせタクシーが始まった。実績と成果はどうか。また、新しい公共交通網の整備構築が必要と考える。周辺地域と中心市街地の連絡やデマンドタクシーやコミュニティバスなど路線バスとは異なる交通網の計画は進んでいるか。

**企画経営部長** いちご・しおかせタクシーは平成25年10月から2地域で導入しており、2カ月間の利用者は、いちごタクシーが79人、しおかせタクシーが865人で利用者数も順調に推移している。導入効果については、運行開始後2カ月しか経過しておらず、今後利用者アンケート等を実施し、効果検証を行なう。今後の交通網の計画については昨年度策定した「地域公共交通総合連携計画」に基づき、交通空白地域や交通不便地域の解消、赤字路線の見直し等、課題解消に向け取り組んでいく。



▲転作作物(麦)の収穫風景

### 松原海水浴場の環境整備について



嶋村 徹 (市民クラブ)

**議員** 松原海水浴場・潮湯・磯の里の利用増進に向けた環境整備として、西側外壁部シャワーへの仕切り板の設置や、洋式トイレ、障がい者用トイレの設置をすべき。

**産業経済部長** 施設を設置当時は仕切り板の必要性はなかったようだ。しかしながら、海水浴客や潮干狩り客などの利用状況を踏まえると検討の必要もある。障がい者用トイレは潮湯内に1カ所のみ設置。洋式トイレの設置については、施設の担当部署と連携を図り、施設の利用状況を考慮して、部分的にでも洋式トイレへの移行を図りたい。施設の利用者の声を受けとめ環境整備に努めたい。

**議員** 国道501号線沿いに商業施設を



▲松原海水浴場の外壁部シャワー

### 議員

「熊本EC11」の普及について市の考えを求める。

国の減反政策転換が玉名にもたらす影響とこれからの農政の方向性を問う。

**産業経済部長** ミカンの「熊本EC11」への転換は今後の市のかんきつ振興を図る上で、有効な手段と考える。改植事業の対象品種となった場合は、積極的に推進する。国の減反政策転換により、米の直接支払交付金が半減する。補助が拡充される飼料米の作付動向等が不明であるが、本市にもたらす影響は少なくないと思われる。新たな農政の目玉としては、担い手への農地の集積・集約化による農業構造の改革とコスト削減を推進するため、中間受け皿として都道府県段階に「農地中間管理機構」が整備されることとなっている。

ていない。沿道に玉名市を代表する観光物産販売所、県内外から多くの方々の集客が見込まれるいわゆる道の駅のようなものができないか。

**産業経済部長** 国道501号線は熊本県と長崎県や福岡県を結ぶ大動脈であり、商業地としての可能性を秘めている。しかしながら、当該地区は農用地区域であるため、除外するにはさまざまな要件を満たす必要があり、かつ具体的な開発計画が前提となる。また、商業地として活用するためには、上下水道等のインフラ整備の課題もあり、特に周辺が農地であるため、排水問題は重要な課題である。このため、具体的な案件が出たときに個別に対応する。



宮田 知美  
(市民クラブ)

### 最終処分場はいつまで必要なのか

**議員** 玉東町に建設されている東部環境センターが耐用年数15年目を迎える平成26年度から30億円予算で焼却設備の建てかえと最終処分場の第3期土堰堤拡張工事を行なう計画。予定では焼却設備は現在と同じ連続燃焼式焼却炉であるため、焼却灰・不燃物残渣を埋める最終処分場を必要とする。この場所での拡張工事は第3期までの約束である。次はどこにつくられるのか、天

水町・横島町それとも旧玉名市なのか、いずれの地区も難題である。長洲町など近年多くの自治体で採用されている最終処分場を必要としない「流動床力入化溶融方式」をなぜ採用しないのか。  
**市民生活部長** 東部環境センターは、平成11年4月に供用開始、今年で15年目を迎えている。施設の安全・安定稼働に資するため施設の状況に応じて、計画的な定期点検補修を行なっているが、施設の延命化、地球温暖化対策



▲東部環境センターの最終処分場

(二酸化炭素20%削減)を達成するため、今回基幹的部分の補修が計画されている。平成22年度の法改正により基幹的設備の補修計画に循環型社会形成推進交付金が新しく設定され、対象事業費の1/2の交付金が措置されることにより、関係する市町の負担も軽減される。最終処分場についても、平成12年4月に供用開始し、有明広域行政事務組合にて適正な維持管理により運営されている。14年目を迎え、今回は当初の計画のとおり、補助率1/3で第3期の土堰堤工事が計画されている。市としては、有明広域行政事務組合へ負担金を拠出しており、現有施設の有効利用によるさらなる延命化、循環型社会の形成、ごみ減量化に向け、市民へのさらなる啓発を行なっていく。



近松 恵美子  
(無会派)

### 有料化の検討を急げ!! 新幹線新玉名駅駐車場

**議員** 有料化しても通勤者割引等が可能であるが、市長は有料化についての程度検討したのか。

**建設部長** 新玉名駅は東北地域の御協力により設置された広域の駅であり、多くの皆さまに利用していただくため、無料化を継続していきたいとの考えから、有料化の検討は行なっていない。

**議員** 市外の方の車が1カ月以上駐車場に放置されていた。長期駐車、目的外利用にどう対処していくのか。

**建設部長** 先日、駐車場の利用目的調査を実施し、全体の97.3%が駅利用者による駐車であった。今後、長期放置車両があれば、所有者へ連絡しレッカー移動等を行なう。

**議員** 有料化を検討しないのであれば、今後一切市民に不便をかけないと断言できるのか。

**市長** 今後も駐車場については、市民に不便をかけないように検討する。

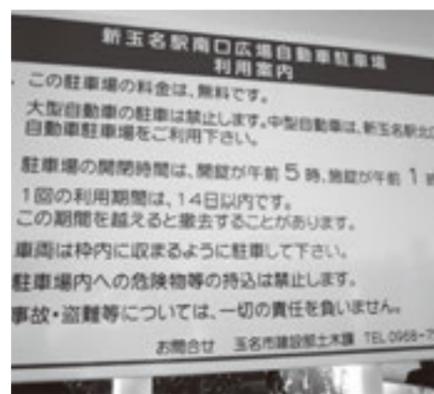
### 市民が飛びつく 施策だけではだめ!!

**議員** 医療費を無料化するだけでなく病気をしない子育て支援も必要。給食を改善したことで年間の平均欠席日数が1日になった保育園があるが玉名市の実態はどうか。

**健康福祉部長** 前年度公立保育所の内1園での病欠欠席は一人当たり4日。

**議員** 低体温の子ども1%台になった学校がある。玉名市は20%だが集団力も改善するのどうして取り組めないのか。心も体も元気になるのだが。

**教育長** 学校保健では「低体温」の明確な定義はないが、学校では「早寝・早起き・朝ごはん」運動等の推進により、子どもの健康づくりに努めている。



▲駐車場に関するお問い合わせは土木課へどうぞ

### 一般質問



江田 計司  
(新風玉名)

### 2期目を迎えた 高崎市政を問う

**議員** 玉名の官民病院統合について、市と医師会は、県内初の地方独立行政法人化を目指すとの方針が発表された。市長はチェンジ玉名で再三、小児医療や救急医療の体制充実を図ると言われているが、現実は大変厳しい状況である。公立玉名中央病院のあり方をどう考えているか。

**市長** 本年4月に設置した公立玉名中央病院耐震化等検討会議から「公立玉名中央病院の耐震化は移転新築の方



▲公立玉名中央病院

### 監査委員選任に 対しての考えを問う

**議員** 臨時議会で監査委員の選任議案が上程されていたが、人選がまとまらない理由で上程が取りやめになり今議会でも議員選出の委員が決まらず、地方自治法の中にも意見の決定は監査委員3人の合議によるものとされている。市長と議会の二元代表制において議会は市政を監視するという立場にあるのだが、監査委員の選任に対しての市長の考えは。

**市長** 監査委員の選任に当たっては、事務や財務、業務の執行、財産の状況を検査し、公正で効率的な財務会計の事務処理を指導することに適している人かどうか、また常に公正不偏の態度を保持し、合理的かつ能率的な行政運営を念頭に監査を執行することができ、人かどうかを判断し、そのような適性を考慮しながら選任している。

### 2013

11月	4日(月) スクールバンドコンサート
	7日(木) 神奈川県小田原市より行政視察
	8日(金) 玉名商工会議所 新執行部あいさつ訪問来庁対応
	9日(土) 熊野神社 秋季例大祭
	12日(火) 会派代表者会
	17日(日) 平成25年度玉名市総合防災訓練
	18日(月) 11月臨時会
	19日(火) 11月臨時会
	20日(水) 県北地域就任あいさつ回り
	23日(土) 第17回玉名大俵まつり
	25日(月) 平成25年度名友会秋季例会
	29日(金) 九州電力 来庁対応
12月	2日(月) 民生委員・児童委員及び主任児童委員委嘱状交付式
	4日(水) グレン・ミラー・オーケストラ公演
	6日(金) 玉名市消防年末警戒及び玉名市消防出初式合同会議
	7日(土) 平成25年度玉名市軟式野球連盟納会
	9日(月) 立15周年記念式典
	12日(木) 一般質問
	13日(金) 一般質問
	16日(月) 一般質問
	17日(火) 総務委員会
	18日(水) 建設経済委員会
	19日(木) 文教厚生委員会
	25日(水) 閉会
	27日(金) 年末警戒巡視

### 2014

2月21日	金曜	議会運営委員会 定例議会開会
2月28日	金曜	提案理由の説明
3月3日	月曜	一般質問 発言通告締切
6日	木曜	一般質問
7日	金曜	一般質問
10日	月曜	議案の委員会付託
12月13日	水曜	総務委員会
14月17日	金曜	建設経済委員会
18月19日	火曜	文教厚生委員会
25日	火曜	採決 定例議会閉会

※都合により変更になることがあります。



議会報編集特別委員会  
前列左より 徳村副委員長、近松委員長  
後列左より 北本、城戸、松本、田中、西川、嶋村委員

### 20歳の抱負



玉名自治区 池田真紀

私は現在、看護師を目指しており、今年、成人を迎えると同時に、国家試験に合格することができれば、生まれ育った玉名で、看護師として働きます。これからかかわっていく

たくさんの方々に笑顔を与えることが出来る人になることが、私の20歳の抱負です。

看護師を目指して5年目

となり、今までたくさんの方々の難がありました。家族や友達、先生方に支えられ、乗り越えることが出来ました。そして、何より、無事に成人を迎えることが出来たのは、両親のおかげです。今後、周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、日々精進していきたいと思

### 成人するに当たって



横島自治区 冨田みずほ

私は今年新成人となり、大人として生きていく節目の年を迎えました。

20年間を振り返ると、そこには数えきれない程たくさん思い出や出来事があり、ど



### 新成人としての抱負



天水自治区 上土井志織

新成人としての私の目標は、社会福祉士の資格取得です。将来は支援者として、社会生活で困っている人の支援や

地域活動の住民参加など自分が育った町で少しでも尽力したいと思っています。

### 二十歳の抱負



岱明自治区 大石昂佑

私の二十歳の抱負はどんな困難や厳しい中でもくじけず挑戦して行く事です。初めて社会人として世間に出るにあ

私は二年の学生生活を経て今年パティシエとして社会に出ます。その中できつと困難が待っていると思いますがバド

ミントンで鍛えた身体と根性で我慢強く頑張っていきたいと思います。必ず結果はついてくると思うからです。二十の自覚と責任を持ち自分しかつくれな

いと考えています。私がこのように考えに至ったのも、これまで家族や友人たちに支えられ、また地域の方々の明るく優しい人柄に触れて、周りの人たちが私のなかで大きな存在になつていました。

### 編集後記

「議会でご飯について取り上げられるのは珍しい。」と数年前傍聴に来られた新聞記者が帰り際につぶやいた。私は若いころは、議会報を余り関心を持って読んでいたことがなかった。知らない地区の道路のことだったり、基盤整備のことだったり。およそ子育てに孤軍奮闘している主婦には縁遠いものだったからである。

しかし、今回の一般質問で答弁を求められることが多かったのは、教育委員会や健康福祉部長だった。つまり市民生活に密着した質問が多くなっている。子育て・保育・医療・家庭教育・介護など、家庭の機能の一部を役所が担う時代となってきた。しかし何もかも役所や専門家に依存するならば、年を取ったときに我々には人生経験として何が残るのだろうか。

久しぶりに議会報を担当することとなった。紙面の充実には全力を尽くしていくが、質の高い議会報は、質の高い議会活動あつてのこと。新入議員等とともに、常に「議員活動はこれだよねか。」と議論し合えることも楽しみにしている。

議会報編集特別委員会 委員長 近松恵美子

### ☆表紙の題字

「市議会だより」は、



小天東小学校 6年 小橋由季さんの作品です。



玉名市議会だより

NO.33

発行日/平成26年2月1日発行 編集/議会報編集特別委員会

発行/玉名市議会

「玉名市議会だより33号」の印刷部数は25700部。経費は1部23.76円 0968・75・1155

☆ホームページのアクセスは、検索画面で   を入力してクリック!



この広報紙は再生紙および地球環境にやさしい植物油型インキを使用しています。